

未更毛川流域の  
ゲンジボタル

# 平成27年度安居地区ホタルマップ



～つたえよう つなげよう 安居の郷～  
発行：平成28年5月5日  
安居公民館・安居の里を守る会  
安居ふるさと創り委員会  
電話：0776-37-1234（安居公民館）

## 記号の見方

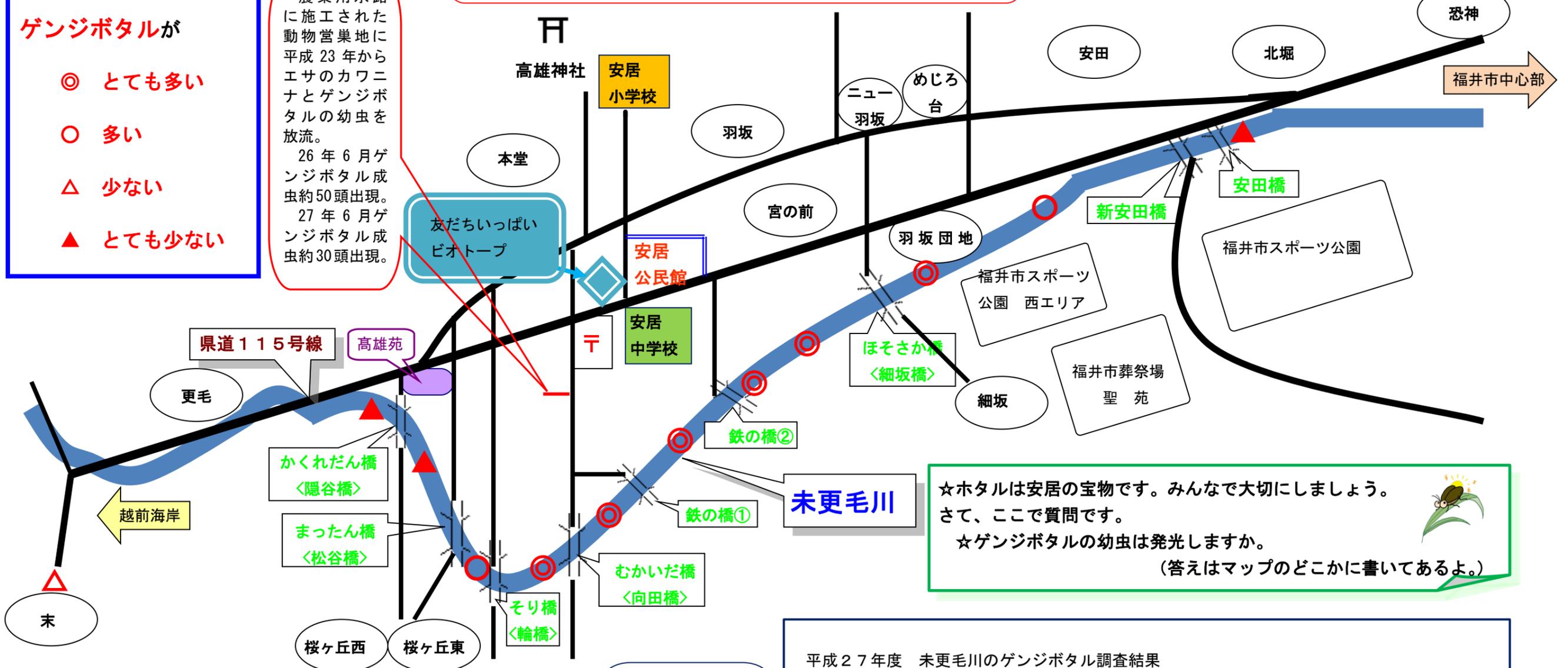
(H27. 5. 10～6. 15)

ゲンジボタルが

- ◎ とても多い
- 多い
- △ 少ない
- ▲ とても少ない

農業用水路に施工された動物営巣地に平成23年からエサのカワナとゲンジボタルの幼虫を放流。  
26年6月ゲンジボタル成虫約50頭出現。  
27年6月ゲンジボタル成虫約30頭出現。

ホタルマップは前年の出現状況について記載しており、毎年ホタルが飛び始める直前に発行します。マップを見ていただくことで、たくさん飛ぶ場所や数が変わることがわかり、ホタル観察がより楽しくなります。



☆ホタルは安居の宝物です。みんなで大切にしましょう。  
さて、ここで質問です。  
☆ゲンジボタルの幼虫は発光しますか。  
(答えはマップのどこかに書いてあるよ。)

5月27日に末町で捕まえたゲンジボタルのメスが産卵し、孵化した幼虫を公民館で飼育してきました。8月頃には、幼虫が水中で発光しているのを見ることができました。  
28年3月に約300頭確認でき、そのうち50頭を現在も公民館で飼育しています。約250頭は親ボタルを捕まえた場所に放流しました。  
4月10日頃、飼育中のうち数頭が水槽内の土盛りしたところへ上陸しました。ガラス越しに蛹化と羽化まで観察できそうです。  
末町でも、以前のように乱舞が見られるようになるといいですね。

巡回調査した結果を持ち寄り、情報交換して結果をまとめます。



平成27年度 未更毛川のゲンジボタル調査結果  
○初見 5月15日 午後8時30分 羽坂 4頭  
○最盛 6月7日 午後8時30分 全ポイント計 約2000頭  
☆初見日は平成26年度より6日早く、巡回していた会員も驚きました。河和田や大野でも例年より早く出現し、春先の高温が影響したと思われます。  
☆「細坂橋」から羽坂、羽坂団地両方向が最も多く、広範囲にわたり飛んでいました。☆安居中学校の南側から向田橋までが特に増加し、数日にわたり乱舞が見られました。  
☆桜ヶ丘西東はかなり減少しました。

大人が見守る中で、子ども達はのびのびと活動しました。

古代米（黒米）の田植え（5/9）と稲刈り（8/28）



公民館のフェンスに「はさがけ」！



友ビオの生きもの調べ 5/23 指導：白澤照久 氏



ホタル学習会で東安居の小学生と友だちになりました。6/6



ザリガニ釣り…エサはスルメを使いました。7/25



未更毛川の生きものと水質調べ 8/9 指導 藤丸陽子 氏



未更毛川には、たくさんのハグロトンボが見られます。水質汚濁と河川改修による水生植物の減少のため、生息数が激減しているところもありますから、未更毛川は環境は良好であるということです。



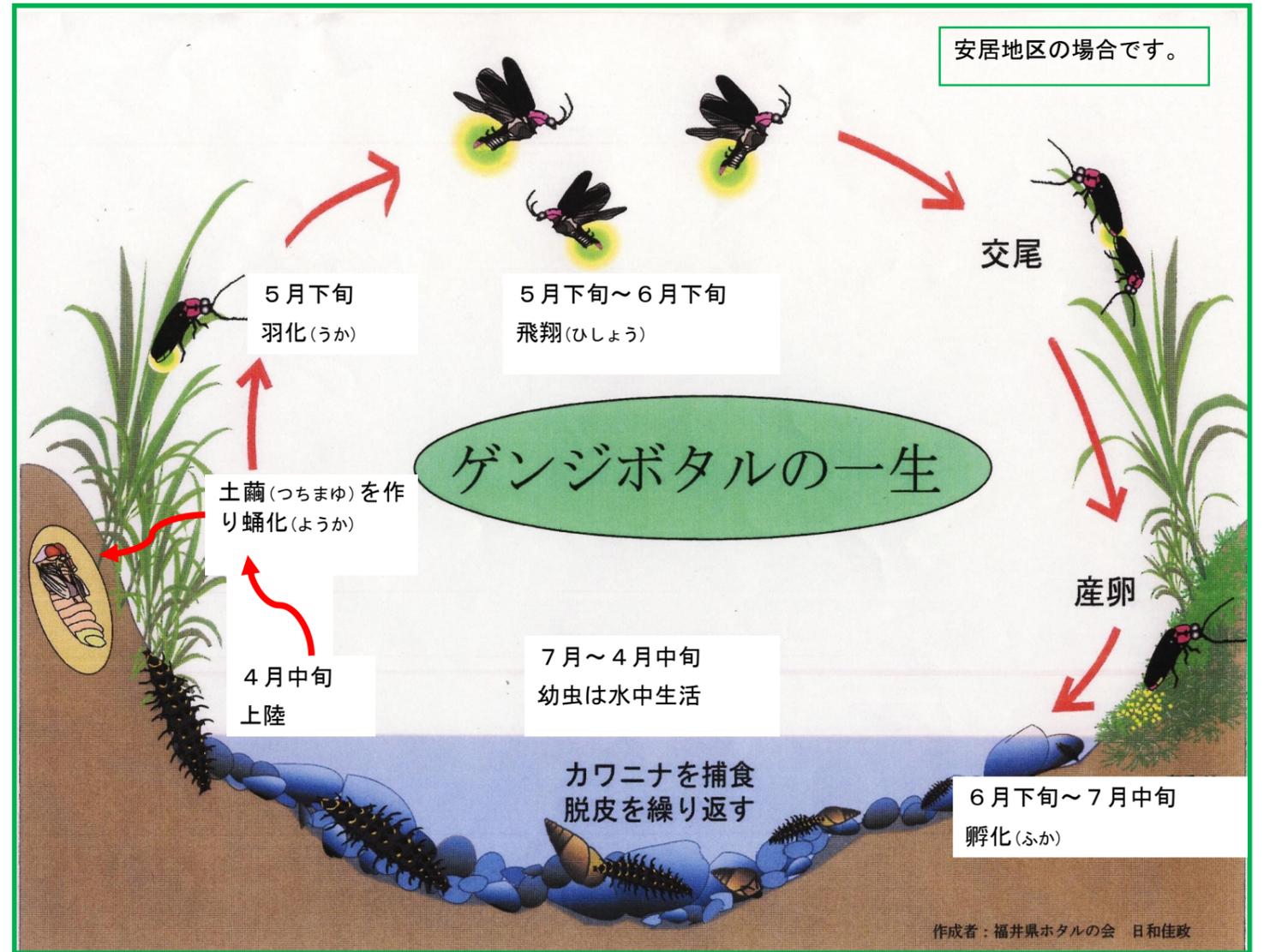
第3回安居中学校ホタル観察会 6/8  
生徒会主催の観察会では、ゲンジボタルの成虫と卵の観察ができるように、里を守る会が協力します。



福井市環境推進会議ホタル観察会 6/9  
福井工大の草桶教授が「ホタルの生態について」講義、里を守る会は「ホタルを活かしたまちづくり」について発表しました。



真夏のサバゲー (8/2)  
ペットボトルを利用した水鉄砲で、たすき掛けした紙テープを切ります。早く切れた人が負け！  
遊んだあとの流しそうめんは最高！



クイズの答え 発光する。(卵から成虫まで発光します)